

平成28年4月28日（木）創立記念講演会の感想

僕が西尾邦明先生の「心の被災者」を聞いて感じたことはたくさんあります。最も印象に残ったことは東日本大震災についてのお話です。

僕も宮城県に生まれ強い地震や津波を体験しているので、苦しみはよく理解することができました。一瞬の判断で命を落としてしまうかもしれない恐怖は今でも忘れられません。しかし希望を持って生活している人がたくさんいることも知りました。僕自身もたくさんの人たちに助けられたので、今度はそのような人たちに恩返しをしたり、九州の人たちも同じような被害に遭っているので、自分にできることを探し助けてあげる側になりたいです。

1年生 男子

今日の講演会を聞いて一番思ったことは、今の私たちの生活がとても幸せだということです。普段の生活が普通だと思っていたけれど、それは違うということをお話を通して実感しました。

いつ何が起こるかわからないので今私たちができることをしっかりとっておきたいです。それと、勉強についてもこれから頑張れるよう「自分から進んで」ということを目指していきたいです。

これからいろんな人に協力していきたいです。

1年生 女子

今回の講演会では被災された方々への支援について学びました。

私は支援とはお金を寄付したり、ボランティアに参加したりすることしか思いつかなかったけれど、被災者の気持ちを理解して行動することが一番の励みになるのだと知りました。東日本大震災もそうですが最近起きた熊本大震災で被災された方々の気持ちをしっかりと理解したいと思いました。

もう一つ、高校時代に頑張ってほしいことは「自立した人間になる」ということを聞きました。常に自分を見直して他人ではなく自分と比べ自立することが将来自分の頭で善悪を判断し、正しい行動を選択することができると教えていただきました。

今回学んだことを今後に生かしていきたいです。

2年生 女子

今日の講演会では東日本大震災で災害に遭われた2人のお話を紹介されました。

一番に心に残ったのは両親を亡くした男の子の話です。目を閉じて話を聞いていたら涙が出てきました。両親を亡くしてつらい中必死に探し回る姿を想像したり、そんな男の子をたくさんの方が支援してくれるのを想像したらかわいそうと思うのも正直あったけれど、それよりも励まされました。また西尾さんが言われていたお話から「どんなにつらいことがあってもそれは将来の糧になる」ということを学びました。

この他にももっとたくさんのことを学ぶことができたので、これからの自分の人生に生かしていきたいと思いました。

とても勉強になりました。

2年生 女子

西尾さんは東日本大震災の直後の様子を実際に取材された方なので、話が具体的であり状況を詳しく伝えてくださったので、聞いている私は当時のことを頭の中で想像することができました。

記者ということで実際に起きたことを全国の人に伝えなければならない。しかし取材を断られることが大半だとおっしゃっていたので被災者のことを考えながら取材を進めるということは記者の方も本当につらいのではないかと心が痛みました。そして真実を伝えようとして大変な状況の中で取材を求めるといふのは本当に素晴らしいと思いました。

東日本大震災は発生から5年が経ちましたが、いまだ完全な復興というのができていない現状にあり、講演を聞いていろいろなことを考えさせられました。

本日はありがとうございました。

3年生男子